

石狩浜で美化活動 札空衛が社会貢献

一般社団法人札幌空調衛生
工業協会(池田薫会長)は、
社会貢献活動の一環としてN



PO団体主催が石狩浜で実施
している「ラブアースクリ
ンアップin北海道201
5」恒例のごみ拾いビーチウ
ォーク活動に参加した。
今回のイベントには、日曜

日にもかかわらず各団体など
から六百七人が参加、そのう
ち今年で七年連続参加の札空
衛からは池田会長、各役員・
社員やその家族など四十社か
ら昨年より六人多い二百六十
二人と過去最多の大部隊での
参加となった。

前日の雨で天気心配され
たが当日は気温も上昇する天
候に恵まれ、参加者は石狩浜
東埠頭から東側の海岸に向か
って五百円を午前十時半から
約一時間半かけて清掃、広大
な砂浜に散らばったごみを懸
命に分別収集。作業終了後は
参加者全員で記念撮影を行い、
きれいになった海岸を満足げ
に見渡し、快い汗をかいてい
た。

散乱ごみ回収に協力

石狩浜の清掃ボランティアで

札空衛

札幌空調衛生工事業協会は14日、NPO法人北海道市民環境ネット



海岸の美観向上に貢献した

ワークが企画した石狩浜のごみ拾いピッチウォークに参加し、海岸に

散乱したごみを回収した。

札空衛は2007年の法人化以来、社会貢献活動に力を注いでおり、同ネットワークの「ラブアイスクリーンアップin北海道」に協賛した清掃ボランティアも今回で7回目となる。

このイベントの参加者は年々増え、今回は過去最高となる400社から家族を含む262人が集合。全参加者の半数以上を占めた。一行は軍手姿でビニール袋と火ばさみを持ち、石狩湾新港の東側に広がる三線浜で、散らばったごみを分別して収集。家族で楽しみながら砂浜の美観や安全性の向上に寄与した。

40社